

アイルトン・セナをF1初勝利に導き英雄にしたマシンがいま蘇る!

LOTUS RENAULT 97T

Pack
23

Ayrton Senna Model



LOTUS RENAULT 97T

Ayrton Senna Model

Contents

STAGE 106

ステアリングホイールの組み立てとディスプレイブロックト … 422

STAGE 107

ノーズコーンの組み立て 426

STAGE 108

上部ボディの組み立て 429

STAGE 109

左リアウイングレットとサイドミラーの取り付け 433

STAGE 110

右リアウイングレットとウインドシールドの取り付け 437





ステアリングホイールの組み立てと ディスプレイブラケット

組み立て用パーツ

106A



106B



106C



106D



106E



DM



IM



注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

106A ステアリングホイール

106B フロントディスプレイブラケット

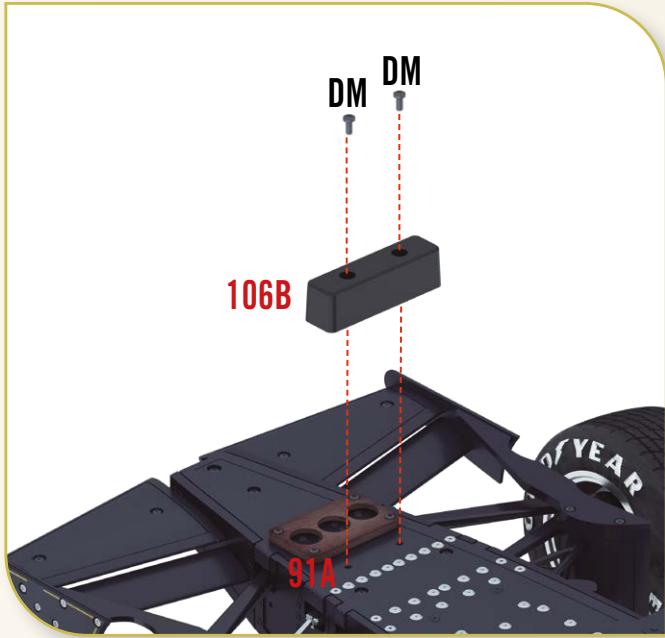
106C リアディスプレイブラケット

106D 左フロントウィングエンドプレートサポート

106E 右フロントウィングエンドプレートサポート

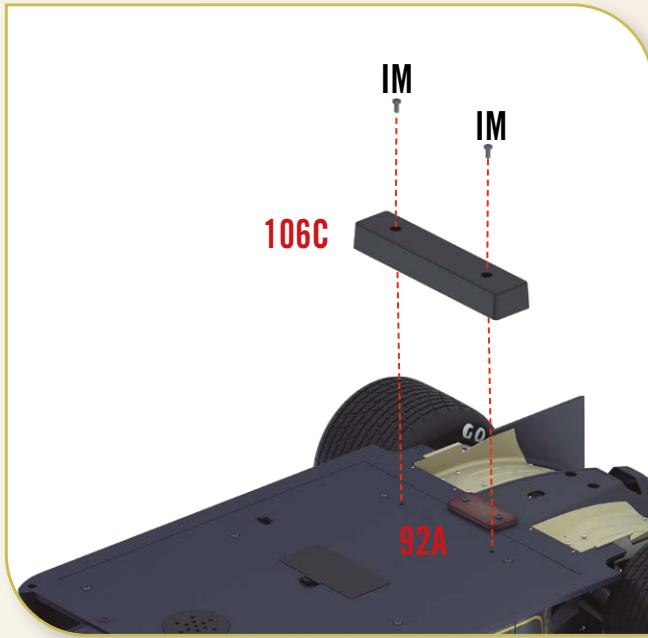
DM ネジ 2×4mm、2個(+予備)

IM ネジ 2.3×4mm、2個(+予備)



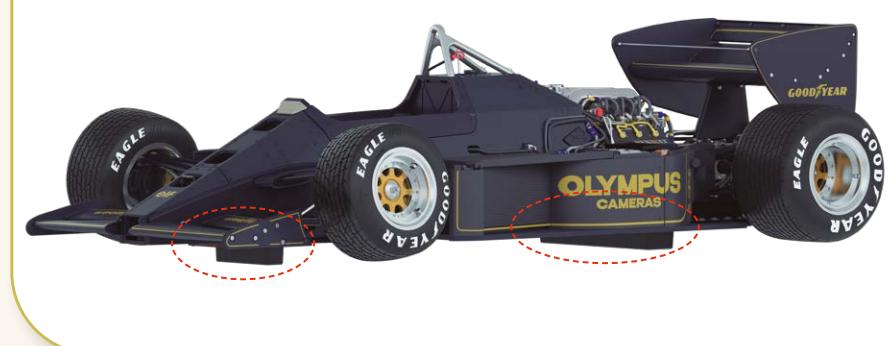
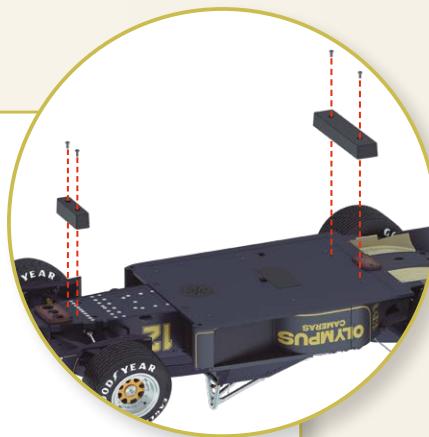
ステップ 106-1

ロータスパーツを慎重に裏返し、**106B** フロントディスプレイブラケットを**91A** 下部ノーズパネルの中央の2本のピンに合わせ、**DM**ネジ2本で固定する。



ステップ 106-2

106C リアディスプレイブラケットを**92A** 下部シャーシパネルの後方にある2本のピンに合わせ、**IM**ネジ2本で固定する。



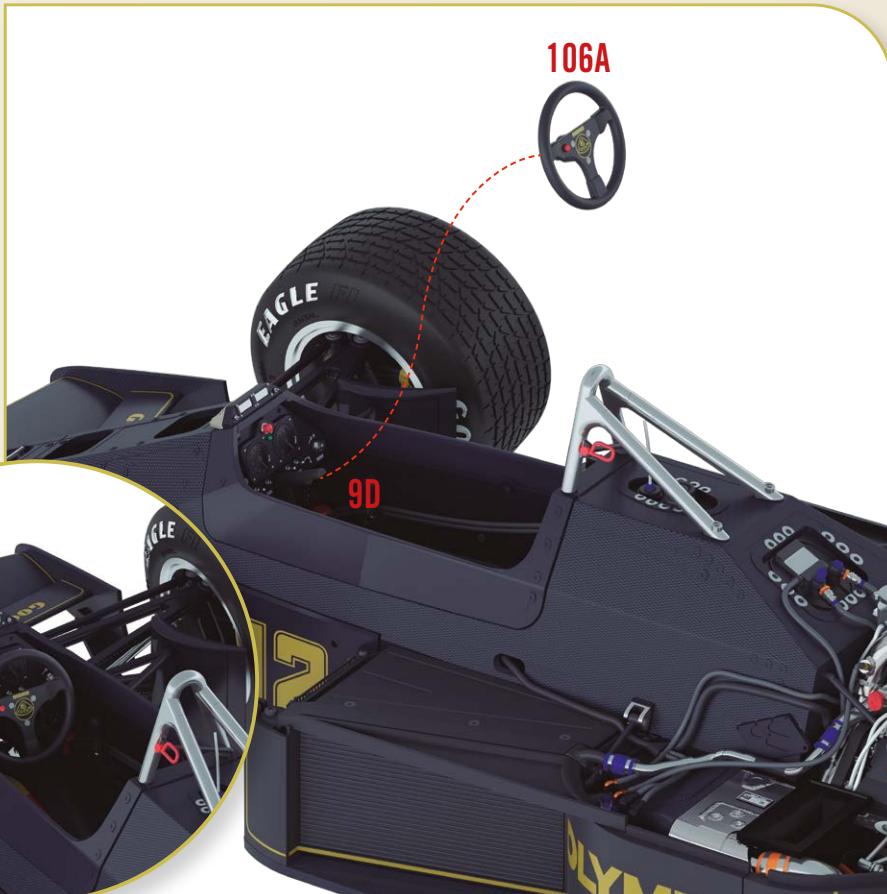
ステップ 106-3

106B フロントディスプレイブラケットと**106C** リアディスプレイブラケットは、ロータスの重量バランスをとるためのサポートだ。今後、必要に応じてこれらのpartsを取り外すことも可能だ(詳細画像参照)。



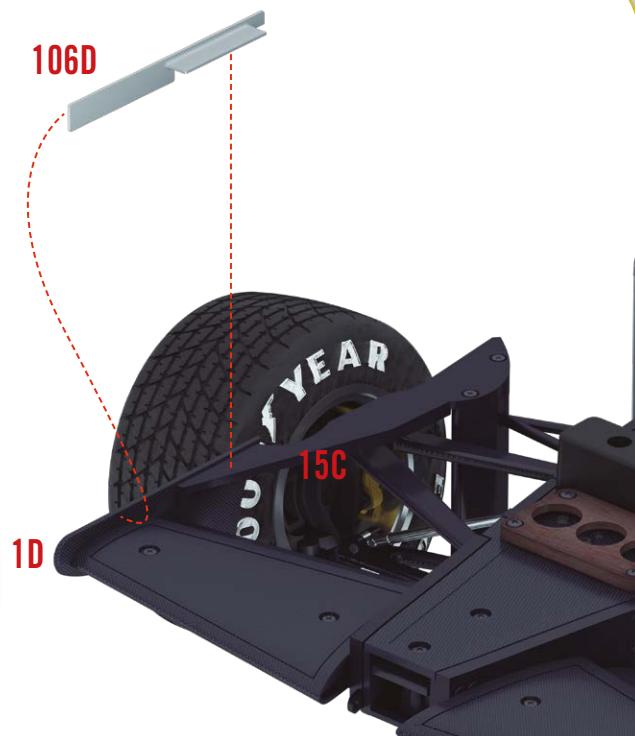
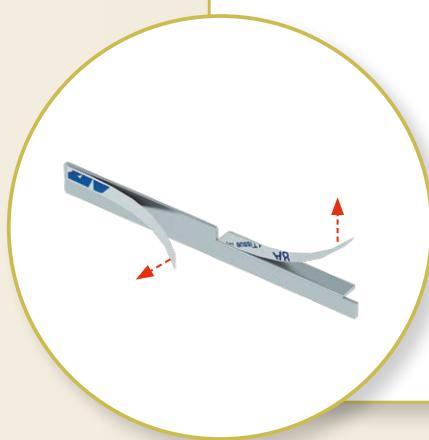
ステップ 106-4

106A ステアリングホイールの向きを詳細画像で確認し、背面の穴を**9D**ステアリングコラムの先端に合わせて配置する。



ステップ 106-5

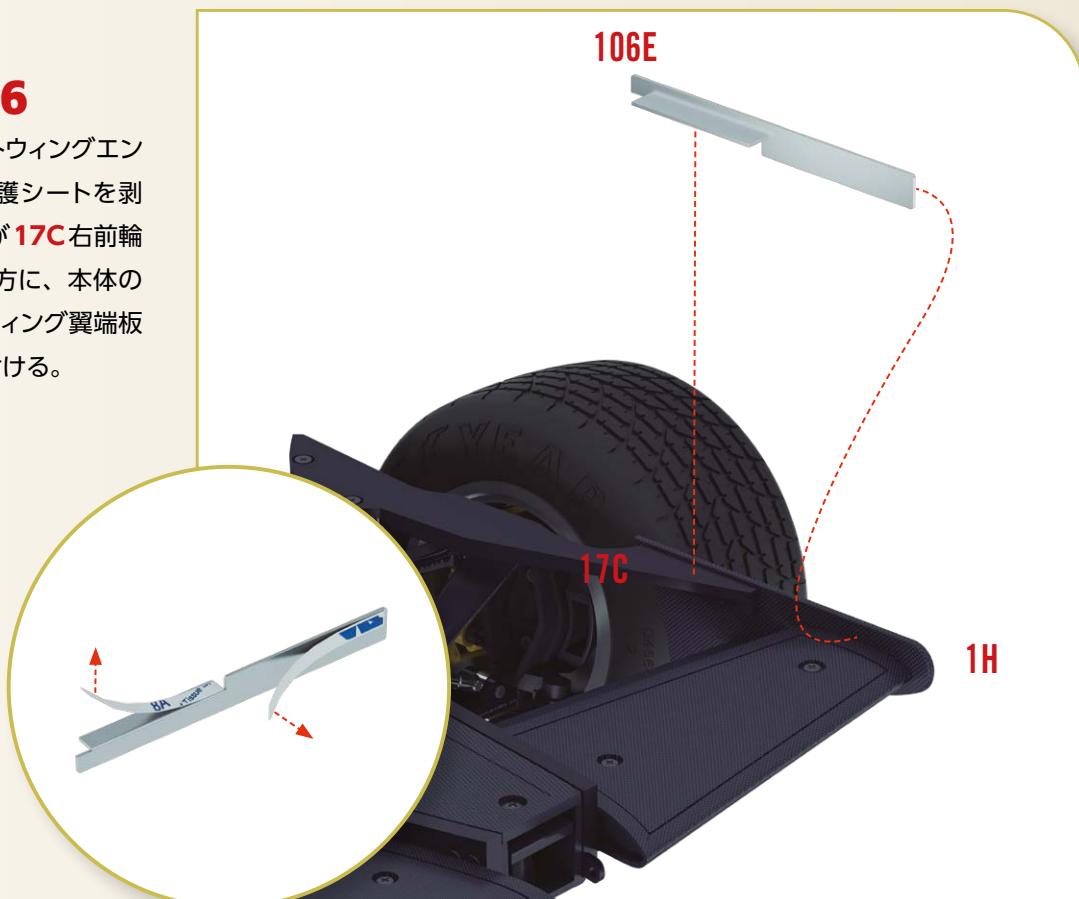
詳細画像のように**106D**左フロントウイングエンドプレートサポートの保護シートを剥がし、フラップの接着面が**15C**左前輪バージボードベースの前方に、本体の接着面が**1D**左フロントウイング翼端板の内側にくるように貼り付ける。





ステップ 106-6

同様に、**106E**右フロントウイングエンドプレートサポートの保護シートを剥がし、ラップの接着面が**17C**右前輪バージボードベースの前方に、本体の接着面が**1H**右フロントウイング翼端板の内側にくるように貼り付ける。



完 成

本ステージの組み立ては
ここまで。





STAGE 107

ノーズコーンの組み立て

組み立て用パーツ

107A



107B



107C



107D



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

107A ノーズコーン(1)

107B ノーズコーン(2)

107C ノーズコーンセーフティロックピン、2個

107D ノーズコーンセーフティロックピンリング、2個

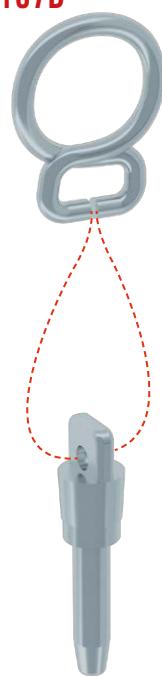


ステップ 107-1

107Bノーズコーン(2)の2本のピンを、**107A**ノーズコーン(1)の前方下部にある2本の支柱に差し込む。



107D



ステップ 107-2

107Cノーズコーンセーフティロックピンの平らな部分にある穴に、**107D**ノーズコーンセーフティロックピンリングの両端を取り付ける。107Dはリングが開いているので、ラジオペンチやニッパーを使ってリングの両端を閉じる。



ステップ 107-3

同様に、もう1つの**107C**ノーズコーンセーフティロックピンの平らな部分にある穴に、**107D**ノーズコーンセーフティロックピンリングの両端を取り付ける。107Dロックピンリングの提供パーツは、リングが開いているので、ラジオペンチやニッパーを使って、リングの両端を閉じる。



完 成

本ステージの組み立ては
ここまで。





上部ボディの組み立て

組み立て用パーツ

108A



108B



108C



108D



NP

↑↑

YP

↑

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

108A 上部ボディ

108B 左上部ボディサイドポッドブラケット

108C 右上部ボディサイドポッドブラケット

108D 上部ボディ用デカール、2枚

NP ネジ 1.5×3mm、2個 (+予備)

YP ネジ 1.5×3mm、1個 (+予備)



組み立てを始める前に

全てのパーツがそろっていますか?
組み立て手順にざっと
目を通し、どのような流れに
なるのか確認しておきましょう。

ステップ 108-1

108A 上部ボディを裏返し、**108C** 右上部ボディサイドポッドブラケットの2本のピンを、上部ボディの2本のピンに取り付ける。



ステップ 108-2

108B 左上部ボディサイドポッドブラケットの2本のピンを、上部ボディの2本のピンに取り付ける。





デカール

法的な理由により、アイルトン・セナの車両に貼られていた歴史的スポンサーのブランド名を表示・言及することはできません。しかし、モデルにオリジナルのロゴを再現したい方のために、この有名スポンサーのロゴとサインのデカールを提供しています。貼り付けはとても簡単です。以下の手順に従ってください。:

- デカールを貼る部分が清潔で乾いていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、ロゴを所定の位置に配置する



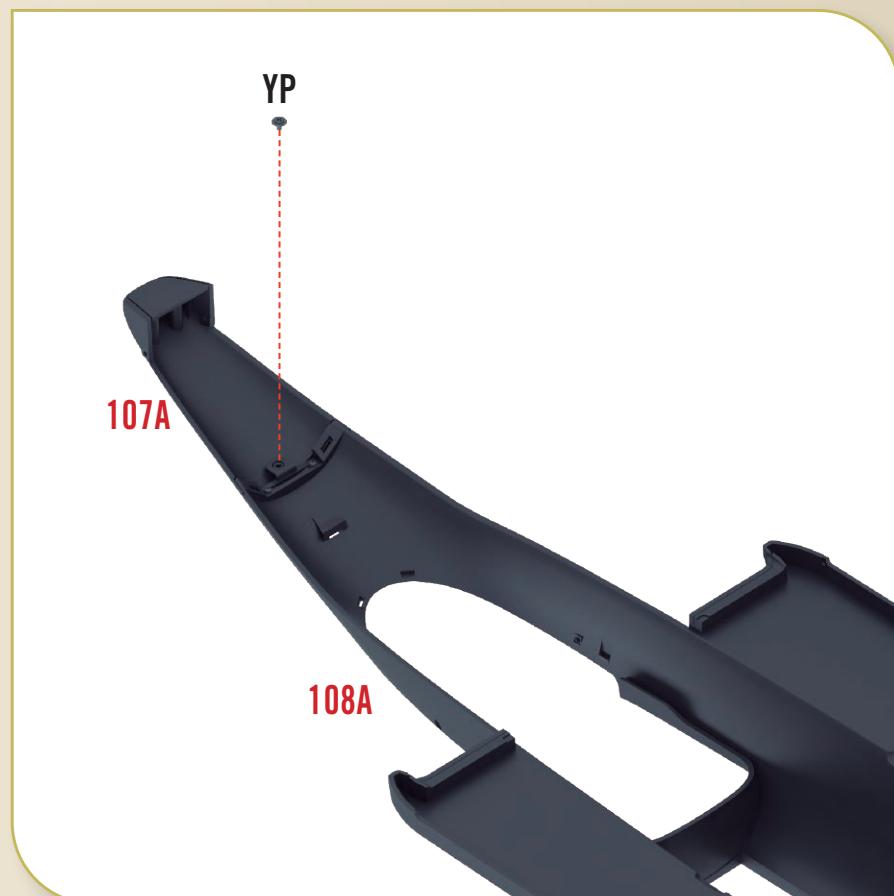
ステップ 108-3

ステージ107で組み立てたノーズパーツを用意し、**107A**ノーズコーン(1)のピンを**108A**上部ボディの前方の2つの穴に差しこみ、**NP**ネジ2本で固定する。



ステップ 108-4

最後に、108A 上部ボディの中央の穴
をYPネジで固定する。



完 成

本ステージの組み立ては
ここまで。





左リアウイングレットと サイドミラーの取り付け

組み立て用パーツ

109A



109B



109C



109D



109E



109F



109G



109H



AP



DP



注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

109A 左リアウイングレット右マウント

109B リアウイングレットフラップ

109C 左リアウイングレット左マウント

109D 左サイドミラーフレーム

109E 左サイドミラー

109F 右サイドミラーフレーム

109G 右サイドミラー

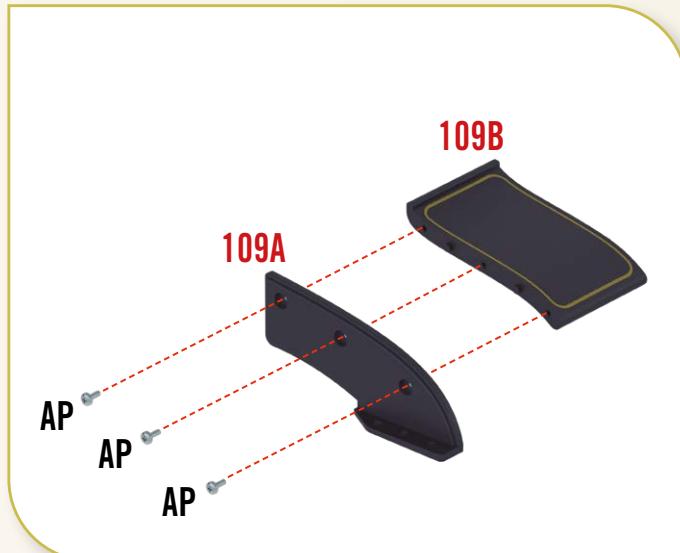
109H リアウイングレット用デカール、2枚

AP ネジ 1.7×4mm、7個(+予備)

DP ネジ 1.7×4mm、3個(+予備)

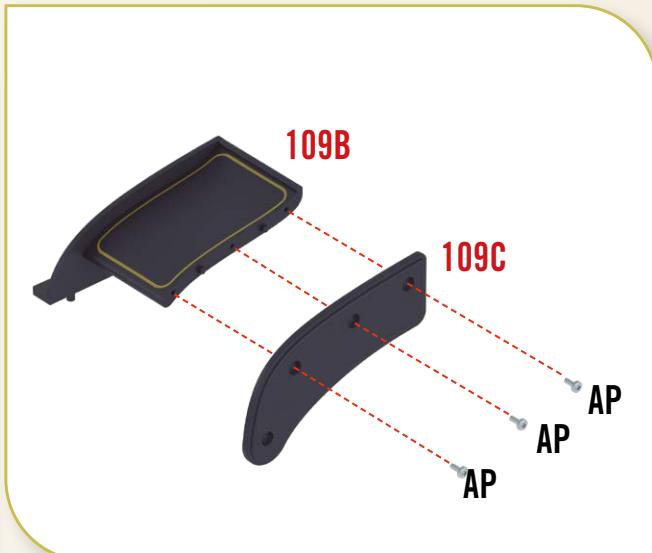


左リアウイングレットとサイドミラーの取り付け



ステップ 109-1

109A左リアウイングレット右マウントをタブが外側を向くように
109Bリアウイングレットフラップの右側面に配置し、**AP**ネジ3本で固定する。



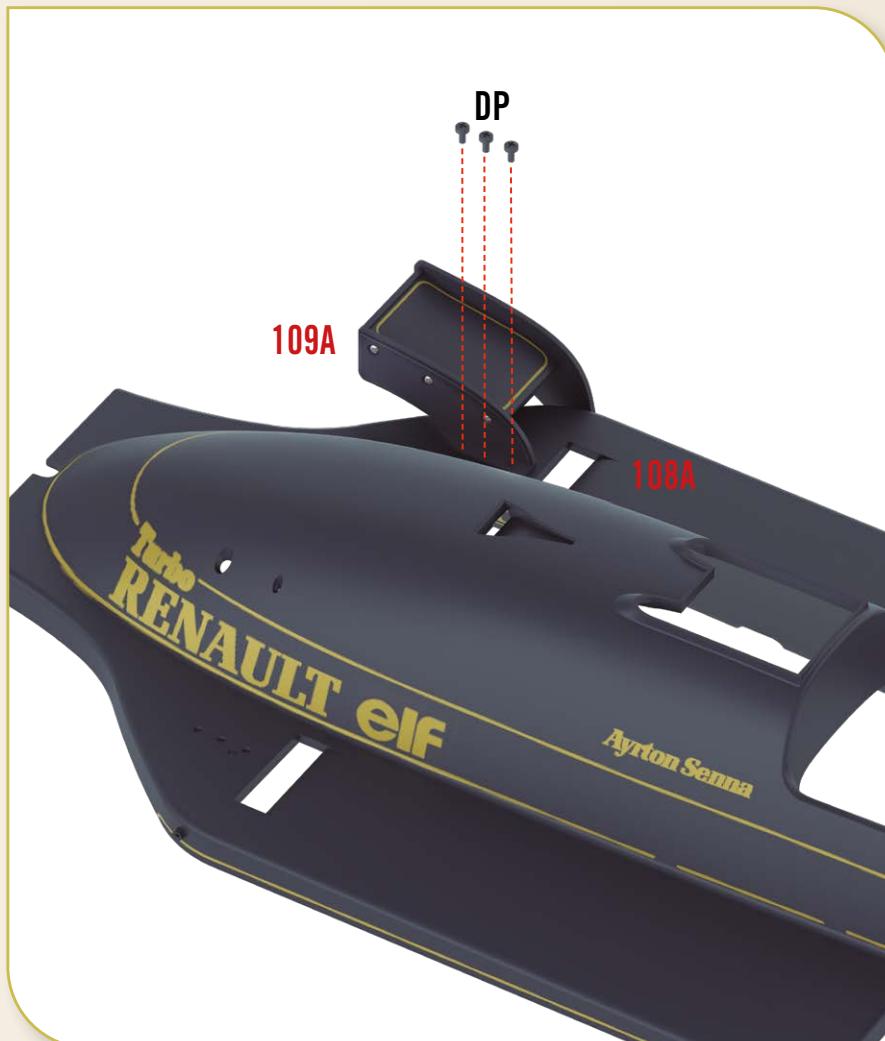
ステップ 109-2

109C左リアウイングレット左マウントを**109B**リアウイングレットフラップの左側面に配置し、**AP**ネジ3本で固定する。

ステップ 109-3

ステージ108で組み立てた上部ボディパーツを用意し、ステップ109-2で組み立てたパーツを**108A**上部ボディの左側の写真の位置に配置する。**109A**左リアウイングレット右マウントのピンは、上部ボディの上部の穴に差し込み、**109C**左リアウイングレット左マウントの側面の穴は、上部ボディの側面にあるピンに合わせ、**AP**ネジで固定する。





デカール

法的な理由により、アイルトン・セナの車両に貼られていた歴史的スポンサーのブランド名を表示・言及することはできません。しかし、モデルにオリジナルのロゴを再現したい方のために、この有名スポンサーのロゴとサインのデカールを提供しています。貼り付けはとても簡単です。以下の手順に従ってください。

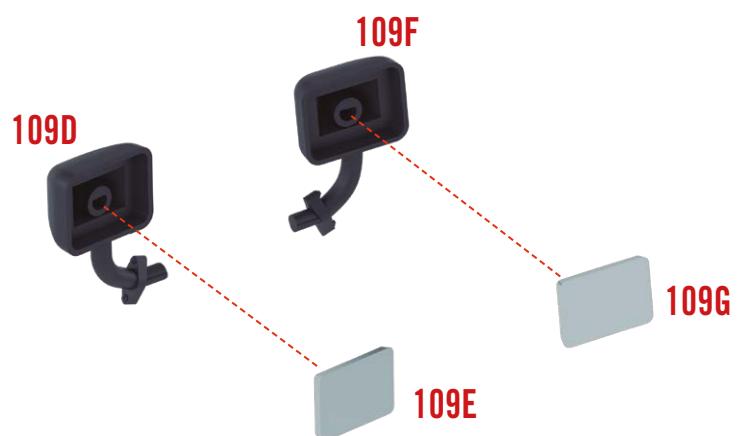
- デカールを貼る部分が清潔で乾いていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、ロゴを所定の位置に配置する

ステップ 109-4

109A 左リアウイングレット右マウントのタブの穴に、**DP**ネジ3本を取り付ける。

ステップ 109-5

109E 左サイドミラーを **109D** 左サイドミラーフレームの内側に、**109G** 右サイドミラーを **109F** 右サイドミラーフレームの内側に取り付ける。





左リアウイングレットとサイドミラーの取り付け

ステップ 109-6

109F 右サイドミラーフレームのピンを
108A 上部ボディの前方右側の穴に差
し込み、109D 左サイドミラーフレー
ムのピンを前方左側の穴に差し込む。



完 成

本ステージの組み立ては
ここまで。





右リアウイングレットと ウインドシールドの取り付け

組み立て用パーツ

110A



110B



110C



110D



110E



AP



DP



注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

110A 右リアウイングレット左マウント

110B リアウイングレットフラップ

110C 右リアウイングレット右マウント

110D ウィンドシールド

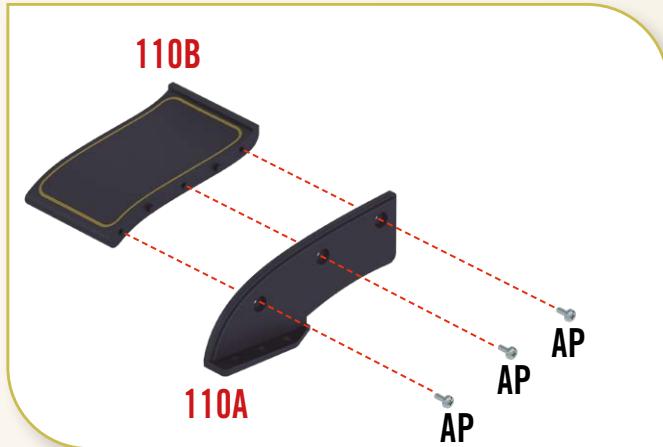
110E ウィンドシールド用デカール、2枚

AP ネジ 1.7×4mm、7個 (+予備)

DP ネジ 1.7×4mm、3個 (+予備)

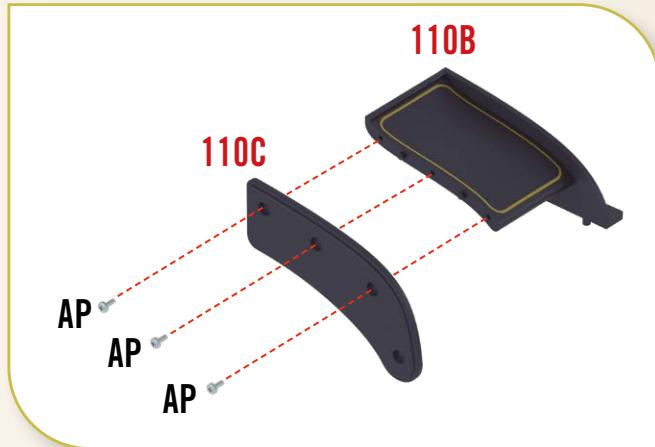


右リアウイングレットとウィンドシールドの取り付け



ステップ 110-1

110A 右リアウイングレット左マウントをタブが外側を向くよう
に110Bリアウイングレットフラップの左側面に配置し、APネ
ジ3本で固定する。

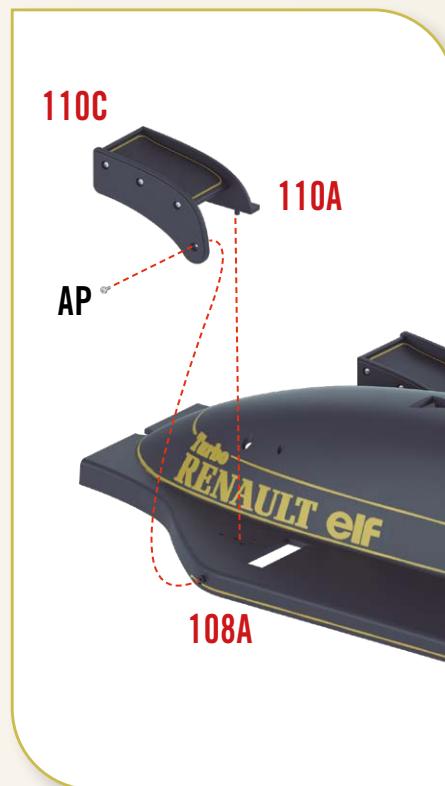


ステップ 110-2

110C 右リアウイングレット右マウントを110Bリアウイング
レットフラップの右側面に配置し、APネジ3本で固定する。

ステップ 110-3

ステージ109で組み立てたパートを用
意し、ステップ110-2で組み立てたパー
ツを108A上部ボディの右側の写真の
位置に配置する。110A右リアウイン
グレット左マウントのピンは、上部ボディ
の上部の穴に差し込み、110C右リアウ
イングレット右マウントの側面の穴は、
上部ボディの側面にあるピンに合わせ、
APネジで固定する。



デカール

法的な理由により、アイルトン・セナ
の車両に貼られていた歴史的スポン
サーのブランド名を表示・言及するこ
とはできません。しかし、モデルにオ
リジナルのロゴを再現したい方のた
めに、この有名スポンサーのロゴとサ
インのデカールを提供しています。貼
り付けはとても簡単です。以下の手
順に従ってください。

- デカールを貼る部分が清潔で乾い
てていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、
ロゴを所定の位置に配置する



DP

108A

110A

110D

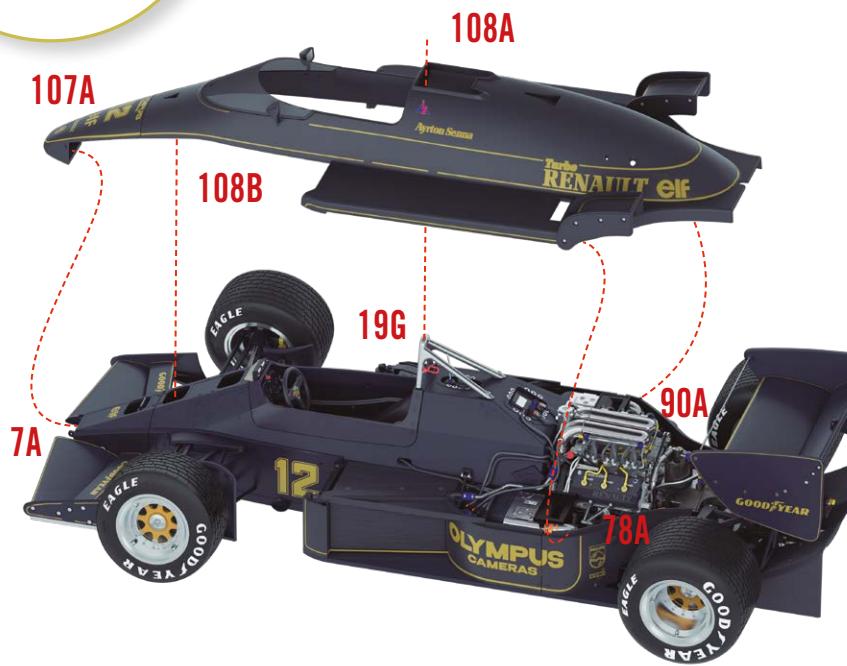
108A

ステップ 110-4

110A 右リアウイングレット左マウントのタブの穴に、**DP**ネジ3本を取り付ける。

ステップ 110-5

110D ウィンドシールドを**108A**上部ボディの前方の開口部に取り付ける。

**ステップ 110-6**

組み立てた上部ボディパーツをロータスパーティに取り付ける。**78A** 左サイドポッド後部フェアリングと**90A** 右サイドポッド後部フェアリングの突起を**108B** 左上部ボディサイドポッドブラケットの後方の溝に差しこみ、**19G** 安全ロールバーを**108A** 上部ボディの中央にある長方形の開口部に通す。前方は**107A** ノーズコーン(1)の内側を**7A** フロントモノコックに接続する。



右リアウイングレットとウィンドシールドの取り付け

ステップ 110-7

最後に、**107C** ノーズコーンセーフティロックピンを **107A** ノーズコーン(1)の前方側面にある2つの穴に差し込む。



完 成

これで全ての組み立て作業は完了した。
LOTUS RENAULT 97Tの完成だ。

